

INAGE 2011.12.17 TIMES!

2011冬号
VOL-2

稻毛活性化プロジェクト!
「いいね稻毛!」は稻毛の街を
元気にします!

稻毛駅快速停車30周年を機に発足した「チームいなげ」では
「自分たちの街を自分たちの手で」をスローガンに稻毛を
活性化し安全で楽しい街づくりを目指します。
チームいなげに参加のお店は「サポーター店」として、
一般個人の方は「稻毛の応援団」として、
これから始まる自分たちらしい、自分たちのための街づくりを
ぜひ一緒に! 皆さまの応援をお待ちしております!

毎月17日は「稻毛の日」。
稻毛で買おう! 食べよう! 飲もう! の日

チームいなげでは毎月17日を「稻毛の日」としてサポーター店では
明るく、楽しく、元気のできるさまざまなサービスをご提供します。
飲食店や小売店、美容室、スクールなど稻毛を盛り上げるお店が
徐々に増えています!もちろんこれからも参加店が増えます。
稻毛の皆さんに喜んで頂けるサービスを各店企画してますので、
ぜひ稻毛の街でお買い物やご飲食、おしゃれなどお楽しみください!
裏面MAPに新規加入のお店をご紹介しております。

いいね稻毛!の
ロゴマーク
募集中です!



イメージ案(仮)



サポーター店の目印は
店頭のこの表示です

仮デザイン

「稻毛」に想うことはなんですか?
「稻毛」をどのような街にしたいですか?
あなたにとっての「稻毛」とは?
皆さまからのメッセージをお待ちしています。

- 昔のように街のみんなが明るく挨拶できるようにしたい…
- 稻毛でB級グルメ大会や、焼き出しがあったら楽しそう♪…
- どこに何の病院があるか一目でわかるマップが欲しい…
- 飲み会で遅くなった時に駅の東口から西口の行き来の時暗い夜道はとっても危険! 深夜に駅を通り抜けるできるようにならない?
- 稻毛でおすすめの美味しいお店はどこですか? etc...

…メッセージは事務局までメールまたは、お葉書にてどうぞ…

昔の稻毛写真展リカーブラザ横ウインドウにて展示中 第2弾は昔の稻毛の航空写真-12/26~

あなたの参加が新しい稲毛をつくります
●個人の方対象●
「チームいなげ」
●応援団員●
第一次募集開始



ただいまお申込みの方には仮カードを発行いたします!
12/17からご利用いただけるお得なカードです!

仮デザイン

「チームいなげ応援団」は、一般個人の方を対象の
稻毛の街活性化プロジェクトの一員となっていただく参加型メンバーです。
会員証が稻毛を愛する証として、サポーター店での特典や
これから始まる街おこしの基盤をつくります。
お店と一緒に稻毛を盛り上げたい、稻毛の街おこしの一員になりたい方!
ぜひ「チームいなげ」の応援団員になりませんか?!

各サポーターでのサービス&ご優待があります

応援参加費は、お一人さま1,000円(20才以上)
事務局・サポーター店にてお申込みが可能です
詳しくは事務局・またはサポーター店でお尋ねください。
<サポーター店は裏面MAPにて紹介しております※12/1現在参加店>

INFORMATION

●新規サポーター店まだまだ募集中です●
INAGE-TIMESをお客様にお渡しできます!
いいね稻毛のホームページでお店紹介ができます!
サポーター店会議も開催!一緒に稻毛を盛り上げませんか?
詳しくはHPまたは事務局までどうぞ

●いいね稻毛のホームページがオープンしました●
「いいね稻毛」で検索してください!
コンテンツも徐々に増やします。どうぞお楽しみに!
<http://www.1117image.net-de.info>

●facebookページの「いいね!」が日々増えています●
目標は5000いいね!コメントもお待ちしています。
~あなたの「こうなったらいいね!稻毛」を募集中です~
<http://www.facebook.com/1117image>

●INAGE-TIMESは年4回発行します●
いいね稻毛!のフリーペーパーとして、年4回春夏秋冬に合わせて発行。
サポーター店で入手できます。次回は3月17日春号をお楽しみに!

稻毛活性化プロジェクト《いいね稻毛!》に関するお問い合わせ
〒263-0031 千葉市稲毛区稲毛東3-16-2 リカーブラザ大越酒店内
事務局 Mail 1117image@gmail.com TEL 043-204-8215

INAGE TIMES! 発行者:チームいなげ実行委員会
Vol.2 2011冬号/発行日:2011年12月17日 発行部数5000部 発行協力:トーニチ

稻毛駅 Image Station 2

私たちの稻毛駅は明治32年開業。今年112年目を迎えた稻毛駅の歴史を探る。

このページは上下に二つ折り
になるとA4サイズになります。
今後、稻毛の歴史について
のコラムを記載しますので
ぜひ保存してください

東口開設からはじまった「稻毛駅」の躍進

昭和25年(1950年)11月 稲毛駅東口開設促進会結成
昭和34年(1959年)6月 国鉄による東口工事着工
昭和35年(1960年)10月 稲毛駅東口開設

今から61年前、故 林三蔵氏を会長に結成された東口開設促進会は周辺住民の反対やデマを克服し約1千万円の募金額を市に、市は国鉄に納入(請負駅は地元負担)します。その後促進会結成から10余年の歳月を経て稻毛駅に東口が誕生しました。この快挙がのちの稻毛駅停車に大きな意味を持つことになります。以下当時の状況が林氏の手記に記されています。

一 昭和52年1月18日荒木千葉市長は議員関係者、各派幹事長を市長室へ招き、津田沼一千葉間に一ヵ所、快速電車停車駅について相談した。

関係議員より検見川駅、幕張駅、稻毛駅の発言があった。

当時、検見川駅は一日乗降客数4万人、幕張駅4万5千人、稻毛駅8万人である。稻毛駅に止まるのが常識的ではあるが、政治は常識では解決しない。

しかし多くの議員は林三蔵議員が数年前より稻毛駅停車の促進会会长である、稻毛駅に反対するとウルサクでしょうがない、との発言があり、荒木市長も笑いながら稻毛駅停車を国鉄に申出することになった。

同席の山本都市部長も一安心の顔。

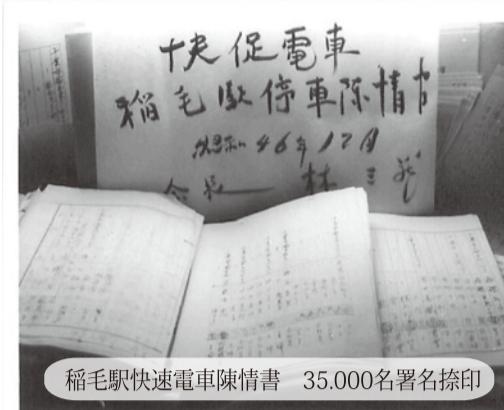
荒木市長は昭和52年4月10日国鉄に申請された。その後荒木市長の急死に伴い松井市長となり、松井市長へ再申請を督促し昭和52年7月21日に申請され昭和56年10月1日に稻毛駅に快速電車が停まることが決定した。

請負駅は地元負担で快速電車ホーム建設費予算18億円は、市3分の2、県3分の1負担するのが建前である。が、成田空港パイプラインの見返りとして運輸省が全額負担することとなった。これは松井市長の功績と地元の努力である。

21年前に稻毛駅東口が出来なかったら小仲台方面の発展も稻毛に快速電車も停まらなかつたであろうとは古の話である。—

…昭和56年10月1日発行
「稻毛駅と快速電車」※1 林三蔵氏寄稿より抜粋

※1「稻毛駅と快速電車」
国電稻毛快速電車停車促進会発行
(昭和56年10月1日発行)
CANDY 林美葉子氏寄贈



「国電稻毛駅周辺を美しくする会」の結成

稻毛駅に快速電車が停まるという決定を受けて、誰ということなく駅周辺を美しくしようと地元が立ち寄り昭和55年9月18日「国電稻毛駅周辺を美しくする会」が結成されました。

市役所による自転車置場の設置と増設を重ね稻毛方面の西口と小仲台方面の東口の有志がひとつとなり放置自転車の整理と整備に取り組みました。町内会・自治会・婦人会・老人会・子供会・PTA会などの協力と西警察や交通安全協会の協力もあり延べ600人の地元有志がこのクリーン作戦に奉仕されました。



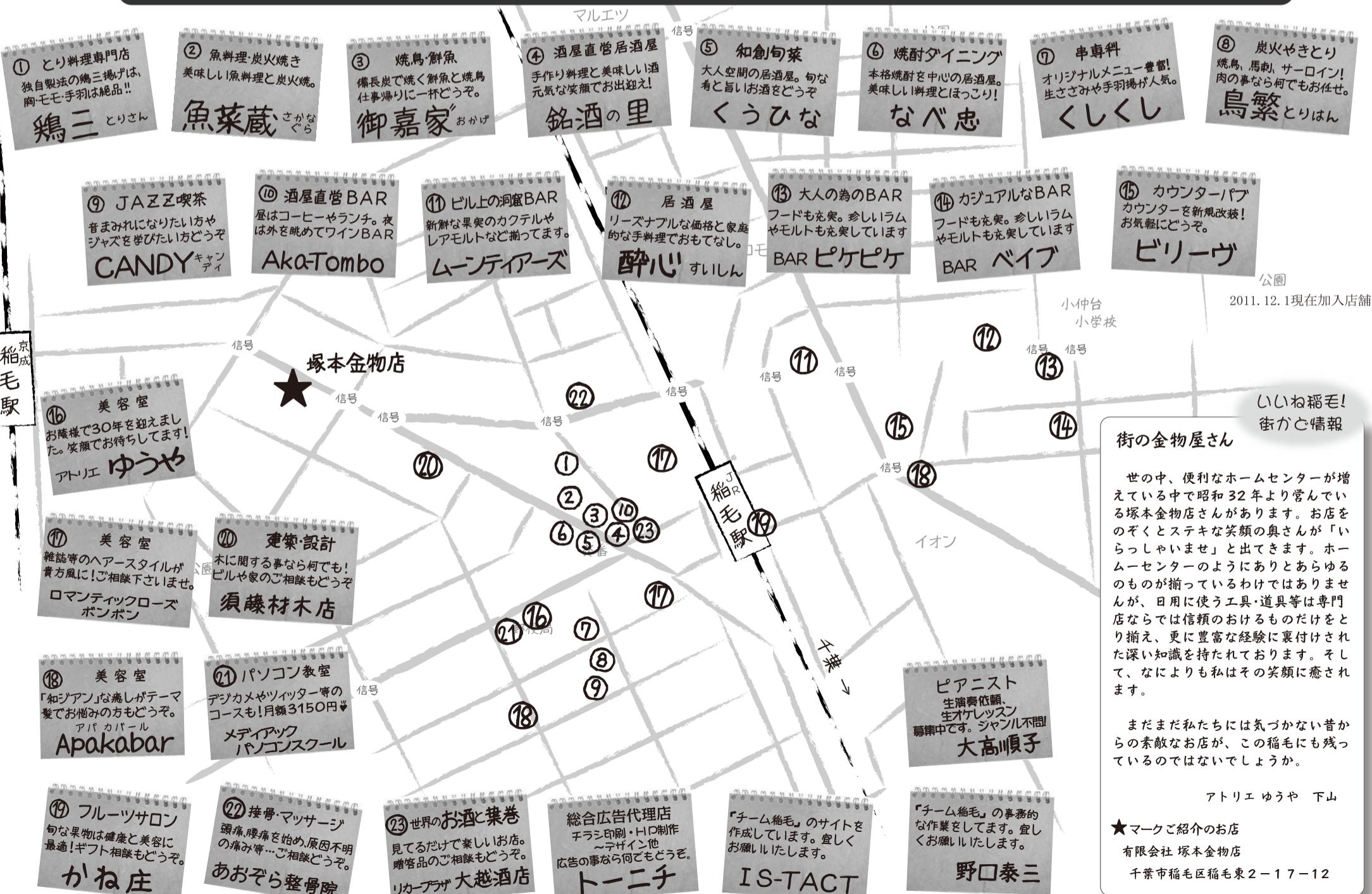
工事中の駅に掲げられたスローガンの横断幕

60年前ペンペソ草が生えていた稻毛駅周辺は、東口開設と快速停車そして多くの人の協力により新しい街となりました。当時掲げられたスローガン「みんなの町だ！みんなできれいに美しく！」これから先の稻毛もこの精神をひとりひとりが心がける街でありたいと思います。

画像提供:元快速電車停車促進会役員 故細山吉太郎氏ご家族
「稻毛駅快速電車停車記念アルバム」より抜粋させていただきました

いなげこらむ①②担当:大越智華子

「れいれいね！稻毛」のメンバーガ27名になりました！稻毛をもっと元気にします！



街の金物屋さん

世の中、便利なホームセンターが増えている中で昭和32年より営んでいる塙本金物店さんがあります。お店のぞくとステキな笑顔の奥さんが「いらっしゃいませ」と出でます。ホームセンターのようにありとあらゆるものものが揃っているわけではありませんが、日用に使う工具・道具等は専門店ならでは信頼のおけるものだけを取り揃え、更に豊富な経験に裏付けされた深い知識を持たれております。そして、なによりも私はその笑顔に癒されます。

まだまだ私たちには気づかない昔からの素敵なお店が、この稻毛にも残っているのではないかと思う。

アトリエ ゆうや 下山

★マークご紹介のお店

有限会社 塙本金物店

千葉市稲毛区稲毛東2-17-12